



全米さくらの女王、学生と文化交流

全米さくらの女王、マリサ・ボワカムさんが6月12日(木)、神田キャンパスを訪れ、国際コミュニケーション学部日本語学科を中心とした学生たちと交流した。

「全米さくらの女王」は、1912年に日本からアメリカへ友好の証として贈られた3000本の桜にちなんで設けられた称号で、親善大使として活動している。アメリカの首都ワシントンで毎年開催される「全米さくら祭」で全米から選出され、ボワカムさんは第77代にあたる。

専修大学での歓迎交流会では、第30代さくらプリンセスの神戸さくら呼さんとともに、合気道部や相撲部によるデモンストレーションを見学したほか、アニメのアフレコ体験や、国際コミュニケーション学部の丸山岳彦教授による日本語の特徴に関する授業を受けるなど、多彩な日本文化に触れる時間を過ごした。



↑左から神戸さくら呼さん、マリサ・ボワカムさん



↑合気道部員の指導で技を体験

INFORMATION

専修コミュニティ

投稿を募集しています

会報『育友』にあなたの原稿をお寄せください。原稿用紙1枚(400字)程度からでも投稿できますので自由な内容でお書きください。1ページ最大1,500字程度です。原稿と併せて写真も歓迎いたします。

採用させていただいた方には図書カードを進呈いた

します。応募は、E-mail、郵送いずれかの方法で、お名前、ご住所、電話番号をお書き添えの上、お送りください。誌面の都合で掲載できない場合や一部割愛する場合がありますことを予めご了承ください。

現時点で投稿しようか迷っていらっしゃる方は、読者アンケート(巻末参照)の投稿チェック欄に☑をつけてください。ご連絡させていただきます。

送り先 専修大学育友会事務局
〒101-8425 東京都千代田区神田神保町3-8
E-mail ikuyuuka@acc.senshu-u.ac.jp